

令和元年度 事業報告

社会福祉法人 善 興 会

新元号「令和」を迎え、新時代の幕開けに全国民が好景氣を願い、ワンチームとなり増税にも耐えていた中、10月末の首里城火災、12月のペシャワール会中村医師銃撃と不幸な出来事が続いた。

オリンピックイヤーとして始まった令和2年は新型コロナウイルスにより生活状況が一変、消費の減少により接客業等のコロナ倒産が深刻となっており、未だ暗闇から抜け切れていない。

福祉施設も、慢性的な人出不足に加え、介護、看護職員は感染予防対策に追われ、負担は限界に達している状況である。

このような状況の中、善興会では、今年4月「特別養護老人ホーム」「障害者支援施設」合わせ、5名の新卒者を迎えることができた。新しい風を吹き込み、先には福祉業界をけん引する力となっていきたい。

尚、令和元年度事業として以下の点を重点項目として掲げ、事業推進に努めて一定の成果を得るに至りましたので、ここにご報告いたします。

1. 当法人の適切な運営と経営基盤の安定を図るため、理事会・評議員会を開催しました。

(1) 令和元年 5月31日(金)

第1回理事会 14:00～16:00

- ・「平成30年度 事業報告」について
- ・「平成30年度 決算報告」について
- ・「平成30年度 監事監査結果報告」について
- ・「規程変更」について
- ・「人事評価の昇給対象者」について

(2) 令和元年 6月15日(土)

第1回評議員会 14:00～16:00

- ・「平成30年度 事業報告」について
- ・「平成30年度 決算報告」について
- ・「平成30年度 監事監査結果報告」について
- ・「規程変更」について
- ・「人事評価の昇給対象者」について

- ・「役員の選任」について

第2回理事会 16:00～17:00

- ・「理事長及び業務執行理事の選定」について

(3) 令和元年12月23日(月)

第3回理事会 16:00～17:00

第2回評議員会 17:00～18:00

- ・「第一次補正予算案」について

- ・「北郷荘屋上防水補修工事」について

- ・「北郷荘実地指導」について

- ・「円建て固定利付コーラブル債」について

- ・「給与情報システム導入見送り」について

- ・「法人監査報告」について

(4) 令和2年 3月26日(木)

第4回理事会 14:00～15:00

第3回評議員会 新型コロナウイルス感染拡大抑制にて中止

- ・「第二次補正予算案」について

- ・「令和2年度事業計画案」について

- ・「令和2年度予算案」について

- ・「第三善興園空調設備,照明器具,給湯設備更新計画」について

2. 広報事業

機関紙及びインターネット等の情報伝達方法を活用し、社会福祉に関する理解と参加を促進する広報活動を行いました。

- ・八幡東区老連だより

- ・八幡東区社協だより

- ・各施設機関紙の発行

3. 監査

当法人定款、経理規程にしたがい、監査が行われました。

- ・福岡県 社会福祉法人等指導監査 (R1/10/2)

- ・令和元年度北九州市一般指導監査(書面監査) (R1/10/25)

- ・令和元年度北郷荘指導監査 (R1/10/11)

- ・善興会 令和元年度監事監査 (R2/5/19)

- ・税理士監査（本部 R2/3/16. 花の王 R2/3/10. ③3/11. 北郷は 4/16
予定していたが新型コロナウイルス感染防止のため延期）

4. 教育事業

研修会の実施・参加

- ・九州障害者支援施設協議会施設長リーダー職員研修（R1/6/19. 20）
- ・ケアテックス福岡 2019（R1/7/3. 4）
- ・宮崎県経営協セミナー（R1/5/14）
- ・公正採用選考人権啓発推進員研修（R2/2/18）
- ・九州障害者支援施設研究大会（R2/2/6. 7）
- ・九州身体障害児者施設研究大会（R2/9/19. 20）
- ・西日本国際福祉機器展（R1/11/14～11/16）
- ・社会保険労務士研修会（毎月）

令和元年度 事業報告

特別養護老人ホーム花の王善興園
特別養護老人ホーム 第三善興園

1 総括

- ・当該年度の占床率について、花の王善興園では合併後、3年度を迎えましたが、今年度は年間を通して満床の日数は少なかったものの、次期候補者へのアプローチから入所までの流れを連続的に実行することが出来たことで、平均占床率は前年度を0.1%上回ることが出来ました。

また、第三善興園は、平成30年度1日当たり平均113名から令和元年度117名へとアップしました。入院者数も、1日当たり平均約4名強から3名へと、抑える事ができました。

しかし、今年に入り、新型コロナウイルス感染症により、次期新規入所対象者への訪問調査が滞るところとなり、以降の新規入所者受け入れペースに影響を及ぼしました。花の王善興園においては、3月末時点で10欠となっており、新型コロナの影響が続いてはいますが、新年度より満床に向けて邁進いたします。

- ・近隣高校への訪問や進路指導担当者との連絡、並びに求人チラシの配布などを行いましたが、思うような成果には、結び付けませんでした。
ただ、求人情報サイトへの登録を行っており、花の王善興園では事務員、介護職員、看護職員の直接雇用を行うことが出来ました。今後も継続していきます。

- ・教育研修について、施設入所者の重度化・医療的ニーズに対応すべく、一部医療行為を担う介護職を養成するため、喀痰吸引等研修いたしました。花の王善興園から5名、第三善興園から4名を1グループとして、令和元年5月よりスタート、2グループの座学を終了しました。

現在は施設内での実地研修中であり、修了者登録を待つところです。

- ・介護職員の腰痛症検診は、年1回の実施は継続出来ています。
- ・職員のストレスチェックを継続しています。自らのストレスへの気付きと、メンタルヘルス不調のリスクの低減とともに、職場環境の改善に繋がります。

2 拠点区分毎

●特別養護老人ホーム花の王善興園

1) 取組結果報告

- ・コスト管理において、物品の管理、使用量など見直しながら、経費の削減に努めました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症に伴う、マスクやアルコールの不足、体温計、除菌できるもの全てが業者及び店舗から無くなるという異常な事態を考えると、あらためて必要物品を備蓄する重要性を痛感させられました。今回のことを鑑みて、次年度においては、備蓄品及び量を考慮しつつ、経費を管理していきます。

- ・嘱託医による対応において 24 時間体制が順調に進んでおり、休日・夜間での往診や急変時にも迅速に対応して頂いております。

今後も、家族と担当医と施設の中で、利用者状態や利用者を取り巻く環境の情報の共有をしっかりと継続していきます。

- ・アクティビティーサービスにおいては、各種クラブ等の活動やリハビリを実施してまいりましたが、新型コロナウイルスの影響で今年に入ってから、ほとんど実施できませんでした。終息状況を考慮して、実施に取り組みたいと思います。

- ・ショートステイについては、平均稼働率が平成 29 年度（22%）、平成 30 年度（47%）の実績から、令和元年度は 70%を目標としておりましたが、54%となっており達成となりませんでした。令和 2 年度、再度、70%を目指します。

2) 建物、備品及び環境等の管理整備

- ・備品購入等、別紙あり

●特別養護老人ホーム第三善興園

1) 取組結果報告

- ・福祉施設のもつ社会資源としての役割、また、開かれた施設として、社会福祉士受験資格取得のための実習施設として登録し、1 名の受講生を受け入れていたしました。

アクティビティーにおいては、既存の歌や踊り、傾聴ボアランティアが継続され、新規では、読み語りを行うグループの活動が加わり、利用者の楽しみ

を増やすべく取り組みました。

- ・ショートステイについては、利用者数は、専任のケアマネジャー・看護職員が配置できたこともあり、8月からは、昨年度を上回るペースでご利用いただき、1日当たり平均 12.8 人から 14.7 人に増加が図れました。また、ショート利用から本体ホームへの入所に至るケースは、昨年度と同程度の 5 名であり、連携が継続されています。

2) 建物、備品及び環境等の管理整備

- ・備品購入等、別紙あり

令和元年度 特別養護老人ホーム花の王善興園事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070600053]

	北九州市八幡東区花尾町2-14
	1688.7㎡
	7293.3㎡
	鉄筋コンクリート造 7階建
	154名（多床室 106名・従来型個室 48名）

(2) 職員状況 (人員)

常勤定数		1	-	-	2	2	4	48	-	1	1	-	59
現員	常勤	1		3	2	2	4	23			1	6	42
	非常勤			1			6	35	15	2		2	61
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	103

(3) 特殊な疾病の状況 (人員)

男	0	3	0	4	3	11	3	2	3	0			29
女	5	3	0	7	4	43	11	1	3	1			78
小計	5	6	0	11	7	54	14	3	6	1			107

※ 精神疾患の主な病名（アルツハイマー認知症、脳血管性認知症など）

(4) 認知症の状況（MMS方式による調査）【得点合計 30点満点】 令和2年3月現在

30点	～	24点		8	5.5		正常範囲
23点	～	16点		26	18.1		中等度
15点	～	0点		110	76.4		高度

(5) リスクマネジメント（事故等の状況） (人員)

男	14	3	0	20	14	0	0	2	
女	15	6	0	27	43	0	1	4	
計	29	9	0	47	57	0	1	6	

(6) 施設入所利用申込の状況

(人員)

令和1年6月1日現在	96(65)	9	19	10	27	令和1年 5月20日
令和1年12月1日現在	95(59)	3	18	10	28	平成31年11月18日

(7) 第三者サービス評価委員会の状況

平成32年1月27日	・ 苦情事例 ・ 職員の入所者への対応 ・ ショート送迎の見直し
平成32年3月16日	・ コロナウィルスの予防 ・ 嘱託医の病院名称の変更

(8) 職員研修（施設外）

5月	権利擁護セミナー基礎編	市社会福祉研修所	権利擁護セミナー基礎編	1 名
	喀痰吸引研修 5月～9月	善興会	講師出張型喀痰吸引研修	5 名
	集団指導	県社会福祉協議会	集団指導	1 名
7月	善興会男性職員研修	善興会	仏教の考え方 琵琶湖・近江と比叡山	10 名
10月	喀痰吸引研修 10月～1月	善興会	講師出張型喀痰吸引研修	5 名
11月	身体拘束廃止セミナー	市社会福祉研修所	身体拘束廃止の為の方策を学ぶ	1 名
	権利擁護セミナー応用編	市社会福祉研修所	成年後見制度を活用した対応方法	1 名
1月	高齢者虐待セミナー	市社会福祉研修所	高齢者施設における個人の尊厳の為の実践	1 名

職員研修（施設内）

4月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2 名
	感染症対策委員会	手洗い・手指消毒の手順	10 名
	苦情対応委員会	調査を行う際の配慮不足	10 名
	身体拘束廃止委員会	車椅子等の扱い方も虐待に相当する	10 名
	安全衛生委員会	尿酸値の高い方の食生活のポイント	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡治療の経過と予防について	10 名
	事故防止委員会	事故を予防するには	8 名
	虐待防止委員会	何故虐待をしてしまうのか	10 名
5月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	5 名
	感染症対策委員会	食中毒(細部まで洗浄と消毒をおこなう)	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡治療中の対応策	8 名
	苦情対応委員会	声掛け時の配慮(声のトーン)	8 名
	事故防止委員会	K氏の転倒事故を基に	8 名
	身体拘束廃止委員会	相手の気持ちになって対応する事	10 名
	虐待防止委員会	虐待に繋がる理由	10 名
6月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	6 名
	安全衛生委員会	高血圧	10 名
	褥瘡対策委員会	オムツ交換時の注意点	8 名
	苦情対応委員会	声掛け時の言葉遣いについて	10 名
	事故防止委員会	注射の打ち間違い	8 名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束についてのプロセス	10 名

	虐待防止委員会	言葉の暴力について考える	10名
	感染症対策委員会	疥癬予防	10名
7月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2名
	安全衛生委員会	風疹について	9名
	褥瘡対策委員会	正しい陰洗とパットの当て方	9名
	苦情対応委員会	言葉不足で誤解や苦情が生じる	10名
	事故防止委員会	M氏の転倒について	10名
	身体拘束廃止委員会	体動著しい方についての対応	10名
	虐待防止委員会	言葉の暴力について考える	10名
	感染症対策委員会	衣類や寝具類の清潔について	9名
8月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	4名
	安全衛生委員会	マダニ対策	10名
	褥瘡対策委員会	個人に適した体位交換	8名
	苦情対応委員会	記録を入れる事で誤解の予防が出来る	10名
	事故防止委員会	転倒について	9名
	身体拘束廃止委員会	拘束しなければならない原因を探る	8名
	虐待防止委員会	虐待を防止する為に何が必要か	10名
	感染症対策委員会	食中毒予防(持ち込みの把握)	10名
9月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	安全衛生委員会	胃潰瘍と胃炎	9名
	褥瘡対策委員会	要注意者の対応と予防	10名
	苦情対応委員会	敬語を上手に使用する事	10名
	事故防止委員会	内出血についての防止策	10名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束せずに事故を防ぐには	9名
	虐待防止委員会	不適切なケアをする理由	10名
	感染症対策委員会	清潔保持に努める(手洗い、消毒)	10名
10月	安全衛生委員会	疲労蓄積度チェック	11名
	褥瘡対策委員会	処置中の状態と今後のケア	9名
	苦情対応委員会	入浴時耳に水が入った	10名
	褥瘡対策委員会	注意者の衣類・寝具の選び方	9名
	身体拘束廃止委員会	動きの制限にあたる物品について	10名
	虐待防止委員会	虐待をしない為に	9名
	事故防止委員会	内出血の増加についての防止策	10名
	感染症対策委員会	インフルエンザ予防(マスク着用)	10名
11月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	感染症対策委員会	衛生管理に注意	10名
	虐待防止委員会	虐待をしない為に	10名
	褥瘡対策委員会	体位交換は確実に行う(時間ごと)	8名
	苦情対応委員会	ゲストの声に傾聴を(寂しいと訴える)	10名
	事故防止委員会	車椅子の整備不良等について	10名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束という意識を持つ	10名
12月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	安全衛生委員会	上気道炎	10名
	褥瘡対策委員会	オムツ交換時に注意する事	8名
	苦情対応委員会	苦情が多い家族も対応で変わる	10名
	事故防止委員会	誤薬と同一ゲストが2回転倒	10名

1月	身体拘束廃止委員会	身体拘束の前に十分な注意観察を	9 名
	虐待防止委員会	声かけと連携で防止していく	10 名
	感染症対策委員会	嘔吐下痢症(嗽・手洗い・手指消毒)	10 名
	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2 名
	安全衛生委員会	ヒトに感染するコロナウィルスの特徴	9 名
	褥瘡対策委員会	体位交換の大切さ	8 名
	苦情対応委員会	面会者に対する対応の仕方	11 名
	事故防止委員会	座り込みと滑落	10 名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束前の情報と観察	10 名
	虐待防止委員会	事例を基に	10 名
	感染症対策委員会	インフルエンザ予防(職員発症)	10 名
2月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1 名
	安全衛生委員会	コロナウィルス情報	10 名
	褥瘡対策委員会	食事の重要性	10 名
	苦情対応委員会	通常ケアを忘れない(苦情に繋がる)	11 名
	事故防止委員会	内出血の防止と注射針の見落としミス	10 名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束をしない為の状態観察	11 名
	虐待防止委員会	虐待防止についての意識を	11 名
	感染症対策委員会	コロナ肺炎とは(感染力)	11 名
3月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	3 名
	感染症対策委員会	コロナウィルスの対策予防について	11 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡処置者の状態について	10 名
	苦情対応委員会	ご家族との信頼関係を築く	10 名
	事故防止委員会	滑落事故について	10 名
	身体拘束廃止委員会	胃ろう抜去防止策	11 名
	虐待防止委員会	防止する為に都度注意する事が重要	11 名

(9) アクティビティサービス

クラブ活動 他	誕生会	誕生月集い	毎月 1 回
	五味先生	グループワーク	毎月 3 回
	音楽療法	楽器を使う	毎月 2 回
	コーラス	合唱	毎月 2 回
	生花	個別・集団指導	毎月 2 回
	居酒屋コーナー	他ゲストとのふれあい	毎月 1 回
	アロマエステ	ハンドマッサージ	毎月 2 回
	岩川先生音楽	音楽療法教室	毎月 1 回
作業療法	神原先生(リハビリ)	個別・集団指導	毎月 4 回

(10) ボランティア

コーラス	1 名	(月2回)	20 回
サービス相談員	1 名		10 回
アロマエステ	2 名	(月2回)	20 回

(11) 行 事

4月	4月誕生会	4月誕生者のお祝い	28 名
----	-------	-----------	------

	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	音楽療法 ♪	皆で楽しく歌いましょう(手も使いながら)	25	名
	おやつ作り	あんまき	17	名
	吉川工業新入社員体験研修	体験を通してボランティア意識の向上を図る	63	名
	花まつり式典	お釈迦様の生誕をお祝いして	45	名
5月	5月誕生会	5月誕生者のお祝い	30	名
	五味先生GW	頭のトレーニング	17	名
	降誕会	宗祖親鸞聖人のご生誕をお祝い	40	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	おやつ作り	わらび餅	15	名
	母の日集い	風船バレー	31	名
	創立記念日寿司会	鯉の解体ショー	76	名
	コーラス	昔の音楽を楽しみながら	20	名
6月	6月誕生会	6月誕生者のお祝い	38	名
	音楽クラブ	懐メロ	23	名
	五味先生GW	頭のトレーニング	15	名
	おやつ作り	デコレーションクッキー	14	名
	居酒屋	カラオケ	11	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	父の日集い	カラオケ	14	名
	ご法話	紫陽恩忌	36	名
	音楽療法 ♪	皆で楽しく歌いましょう(手も使いながら)	20	名
7月	7月誕生会	7月誕生者のお祝い	39	名
	居酒屋	カラオケと歌	10	名
	屋外食(うなぎ)	うなぎバーベキュー	40	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	おやつ作り	ミルク餅	13	名
	盆踊り	ゲストの叩く太鼓に合わせて踊り踊りましょう	31	名
	祇園山笠	ご家族と共に	63	名
	ご法話	新盆供養	38	名
8月	8月誕生会	8月誕生者のお祝い	40	名
	居酒屋	歌とお酒を楽しみながら	11	名
	おやつ作り	どら焼き	19	名
	盆踊り	炭坑節・北九州音頭・しんらんさま	30	名
	善興会夏祭り	第3善興園でジャズを聴きながら	70	名
	五味先生GW	頭のトレーニング	12	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	ご法話	盂蘭盆会法要	30	名
9月	9月誕生会	9月誕生者のお祝い	40	名
	おやつ作り	みたらし団子	14	名
	敬老式典	ご長寿をお祝いして	59	名
	居酒屋	歌とお酒を楽しみながら	12	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	音楽療法 ♪	皆で楽しく歌いましょう(手も使いながら)	28	名
	五味先生GW	頭のトレーニング	13	名
	ご法話	彼岸法要	41	名
10月	10月誕生会(秋刀魚)	10月誕生者のお祝い	44	名
	居酒屋	歌とカラオケ	13	名
	おやつ作り	あんまき	25	名
	音楽クラブ	先生のピアノに合わせて童謡を歌いましょう	19	名

11月	五味先生GW	頭の体操	21	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	ご法話	定例法話会	39	名
	11月誕生会	11月誕生者のお祝い	40	名
	居酒屋	歌とカラオケ	10	名
	おやつ作り	プチシューパフェ	17	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	音楽クラブ	先生のピアノに合わせて童謡を歌いましょう	7	名
	ご法話	定例法話	40	名
12月	12月誕生会	12月誕生者のお祝い	33	名
	居酒屋	歌とカラオケ	11	名
	三つ巴歌合戦	施設対抗歌合戦	57	名
	もちつき	第3善興園にて餅つき	10	名
	クリスマス会	サンタと一緒に楽しい時間を	30	名
	おやつ作り	バームクーヘン	22	名
	忘年会	鍋を囲みゲスト忘年会	34	名
	ご法話	成道会	32	名
	音楽クラブ	先生のピアノに合わせて童謡を歌いましょう	26	名
1月	1月誕生会+新年会	1月誕生者のお祝いと新年のスタート食事会	41	名
	居酒屋	カラオケ	12	名
	おやつ作り	どら焼き	23	名
	館餅つき	色付き餅を柳の木に飾り付け	17	名
	音楽療法	先生のピアノに合わせて童謡を歌いましょう	27	名
	ご法話	御正忌法要	43	名
2月	2月誕生会	2月誕生者のお祝い	42	名
	居酒屋	歌とカラオケ	15	名
	節分(豆まき)	職員と一緒に豆まき	36	名
	バレンタインデー	チョコレート作り	16	名
	おやつ作り	チョコどら焼き	14	名
	五味先生GW	頭の体操	18	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	ご法話	涅槃会法要	30	名
3月	3月誕生会	3月誕生者のお祝い	41	名
	ひな祭りお茶会	ひな壇を囲んでお茶会	50	名
	おやつ作り	和風パフェ	11	名
	五味先生GW	頭の体操	19	名
	生花クラブ	季節のお花を生けて	1	名
	ご法話	彼岸法要	31	名
毎月 行事	防災訓練			

令和元年度 花の王善興園短期入所生活介護事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号 4070700085]

花の王善興園に同じ（北九州市八幡東区花尾町2-14）	
6	名（多床室 4名・従来型個室 2名）

(2) 職員状況 (人員)

常勤定数		1	-	-	2	2	4	48	-	1	1	-	59
現員	常勤	1		3	2	2	4	23			1	6	42
	非常勤			1			6	35	15	2		2	61
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	103

(3) 利用状況 要介護度別延利用実績 (人員)

要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	12	5	0	0	0	2	2	1	
要介護2	35	27	39	42	39	36	47	27	
要介護3	8	8	33	38	40	41	40	60	
要介護4	60	62	33	36	28	7	4	7	
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	115	102	105	116	107	86	93	95	
稼働率	64%	55%	58%	62%	58%	48%	50%	53%	
要支援1	0	0	0	8	8	0.67			
要支援2	0	0	0	0	0	0.00			
要介護1	3	4	0	1	30	2.50			
要介護2	37	38	43	36	446	37.17			
要介護3	43	42	36	41	430	35.83			
要介護4	10	7	12	12	278	23.17			
要介護5	0	0	0	0	0	0.00			
合計	93	91	91	98	1192	99.33			
稼働率	50%	49%	54%	53%	54%				

(4) 利用日数の状況

(人員)

男	6	0	1	0	0	0	12	19
女	15	17	38	5	0	1	18	94
計	21	17	39	5	0	0	30	113

(5) 利用者年齢構成

(人員)

男	0	0	0	0	0	4	1	0	0	88.6
女	0	1	0	1	1	4	8	0	0	86.8
計	0	1	0	1	1	8	9	0	0	87.3

(6) 居宅介護支援事業所別利用者数

1	八幡医師会介護支援センター	4	20%
2	ケアプランセンター・ゴクラク	4	20%
3	年長者の里在宅支援センター	2	10%
4	あべりあケアプランセンター	1	5%
5	やはた総合介護サービス	1	5%
6	地域包括支援センター八幡東2	1	5%
7	北九州ヘルスケアサービス	1	5%
8	ケアプランセンター三萩野	1	5%
9	ケアプランセンター天神	1	5%
10	シルバーケアプランセンター	1	5%
11	ケアプランセンターらび	1	5%
12	北九州福祉サービス八幡西	1	5%
13	北九州福祉サービス若松	1	5%
	合 計	20	100%

令和元年度 特別養護老人ホーム第三善興園事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070701067]

	北九州市八幡西区大字小嶺7-2-1											
	13,497.26㎡											
	6,576.06㎡											
	鉄筋コンクリート造2階建（一部3階建）											
	120名（多床室 70名・従来型個室 50名）											

(2) 職員状況 (人員)

常勤定数			1		2	2	4	43		1	1		54
現員	常勤	1	1	4	2	5	2	26			2	3	46
	非常勤					1	5	31	11	1		6	55
	専兼別		兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	101

(3) 特殊な疾病の状況 (人員)

男	0	0	1	2	1	4	1	1	0	0		10
女	0	3	2	2	3	11	7	0	5	1		34
小計	0	3	3	4	4	15	8	1	5	1		44

※ 精神疾患の主な病名（アルツハイマー認知症、脳血管性認知症など）

(4) 認知症の状況（MMS方式による調査）【得点合計 30点】 令和2年3月現在

30点～24点	17	14%	正常範囲
23点～16点	24	20%	中等度
15点～0点	77	65%	高度

(5) リスクマネジメント（事故等の状況） (人員)

男	21	11	0	11	9	0	1	0
女	43	29	4	34	31	4	1	6
計	64	40	4	45	40	4	2	6

(6) 施設入所利用申込の状況

(人員)

令和元年 6月1日現在	24(14)	2	1	4	10	令和元年5月20日
令和元年12月1日現在	37(32)	1	1	8	24	令和元年11月18日

(7) 第三者サービス評価委員会の状況

新型コロナウイルス感染症対策にて未開催

(8) 職員研修（施設外）

5月	新人社員防災講座	市民防災センター	新人社員防災講座	2 名
	集団指導	県社会福祉協議会	集団指導	1 名
	喀痰吸引研修 5月～9月	善興会	講師出張型喀痰吸引研修	4 名
6月	新任職員研修	市社会福祉研修所	新任職員として大切なこと	2 名
	ケアマネ更新研修	市社会福祉研修所	介護支援専門員更新研修 6月～10月	1 名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	高齢者の常用する薬について	1 名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	中堅職員・指導者研修 役割・立場・責任	1 名
	栄養士研修	市社会福祉研修所	摂食・嚥下障害の症状と主な注意点	1 名
7月	ケアマネジメントセミナー	市社会福祉研修所	ケアマネジメントの質を高めるために	1 名
	給食施設管理者研修	リハウオーク北九州	給食施設における衛生管理について	1 名
	善興会男性職員研修	善興会	仏教の考え方 琵琶湖・近江と比叡山	11 名
8月	社会福祉施設中堅職員研修	市社会福祉研修所	職員のキャリアアップ・対人援助スキルアップ	1 名
	介護サービス従事者研修	小倉アシスト	介護技術演習会	2 名
	看護師研修会	東京	人生の最後まで支援するケアと実践を目的	1 名
	医療的ケア教員講座受講	善興会	指導看護師登録受講 8月・9月	2 名
9月	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	権利保護セミナー基礎	1 名
10月	喀痰吸引研修 10月～1月	善興会	講師出張型喀痰吸引研修	4 名
11月	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	権利保護セミナー応用	1 名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	介護職員の為の医学講座	1 名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	身体拘束廃止の為の方策を学ぶ	1 名
12月	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	身体拘束廃止の為の方策を学ぶ	1 名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	医学講座 感染症の予防対策	1 名
1月	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	高齢者施設における個人の尊厳の為の実施	1 名
2月	リスクマネジメントセミナー	市社会福祉研修所	介護現場で起きるハラスメントの対応	1 名
	栄養士研修	市社会福祉研修所	日本人の食事摂取基準2020年版	1 名

(8) 職員研修 (施設内)

4月	身体拘束適正化検討委員会	身体拘束等の適正化の為の指針	8 名
	事故・院内感染防止委員会	事故発生の防止及び発生時対応 自己分析	10 名
	安全衛生委員会	安全衛生管理計画について	7 名
	マニュアル委員会	急変時の対応	9 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	9 名
	苦情・相談対応委員会	入所者の所持品の取り扱いについて	10 名
5月	身体拘束拘束適正化委員会	非意図的虐待・身体拘束が疑われるケレンソウン行為	7 名
	安全衛生委員会	健康管理・食中毒予防	8 名
	事故・院内感染防止委員会	小林久美子様の事故報告 要因・防止策	9 名
	伝達研修 13・15・23・28日	事故発生予防又は再防止	26 名
	マニュアル委員会	心療科検査用紙の見直し	10 名
6月	身体拘束適正化検討委員会	身体拘束等の適正化の為の職員研修実施	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	10 名
	事故・院内感染委員会	食中毒に対する衛生管理	9 名
	伝達研修 10・18・29日	院内感染予防・食中毒に対する衛生管理	23 名
	マニュアル委員会	冷房の取り扱いについて	9 名
7月	身体拘束適正化検討委員会	富岡ミサヲ様のミトン着用の検討	7 名
	事故・院内感染委員会	甲斐アサエ様 事故報告・対応	8 名
	伝達研修 18・30日	こうすれば身体拘束ゼロ	24 名
	マニュアル委員会	医療と介護における確認書の作成	9 名
	苦情・相談対応委員会	入所者の所持品の取り扱いについて	9 名
8月	身体拘束適正化検討委員会	沖住和恵様対応検討	10 名
	安全衛生委員会	快適職場・ハラスメント防止	7 名
	事故・院内感染委員会	リスクマネジメント ムセは誤嚥のヒヤリハット	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	8 名
	マニュアル委員会	経管栄養物品の消毒方法 リンゲーター	8 名
9月	身体拘束適正化廃止委員会	富岡ミサヲ様・深田久江様のミトン着用の検討	10 名
	安全衛生委員会	腰痛健康問診票	名
	伝達研修	一時救急処置とAEDについて	17 名
	事故・院内感染委員会	尿路感染について	10 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	9 名
10月	安全衛生委員会	職員健康診断・施設の防災対策	4 名
	院内感染委員会	感染症罹患者の洗濯の対応	7 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	7 名
	マニュアル委員会	疥癬感染対応マニュアル	9 名
	苦情・相談対応委員会	他施設への入所意向 薬の処方希望	8 名

11月	身体拘束廃適正化委員会	垂門サエ子 異食行為	9 名
	事故・院内感染委員会	坪石紀之介様・松尾英子様誤嚥について	10 名
	マニュアル委員会	喀痰吸引研修・マニュアル	9 名
	安全衛生委員会	メンタルヘルスケアについて 健康管理	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	9 名
12月	身体拘束適正化廃止委員会	松尾英子様胃瘻造設での対応について	9 名
	事故・院内感染委員会	院内感染感染予防対策	10 名
	伝達研修 3・4日	院内感染予防対策研修 ノロウイルス	25 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録、栄養剤	8 名
	マニュアル委員会	喀痰吸引研修・マニュアル	8 名
	安全衛生委員会	年末年始火災予防運動・インフルエンザ予防	6 名
	伝達研修	身体拘束廃止せずに事故を防ぐ方法	18 名
1月	身体拘束適正化廃止委員会	木村ツギ子様不穏行動について	8 名
	安全衛生委員会	定期健診報告・インフルエンザ罹患状況	5 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録、栄養剤	7 名
	マニュアル委員会	排便コントロール	9 名
2月	安全衛生委員会	新型コロナウイルスの感染予防対策	15 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡対策に栄養補助飲料	7 名
	事故・院内感染委員会	飯田節子様 骨折 鈴木千枝子 擦過傷	9 名
3月	身体拘束適正化検討委員会	坪石紀之介様の徘徊について	9 名
	褥瘡対策委員会	患部写真にて経過・対応検討	9 名
	安全衛生委員会	新型コロナウイルスの感染予防対策 環境管理	6 名
	伝達研修 24・25日	新型コロナウイルスを防ぐには	63 名
	マニュアル委員会	新型コロナウイルスの感染予防対策	10 名

(9) アクティビティサービス

クラブ活動他	誕生会	誕生月集い	毎月1回
	生花	集団指導	毎月1回
	音楽教室	集団指導	毎月2回
	春田PTリハ	個別・集団指導	毎月4回
	五味OTリハ・面接	個別・集団指導	毎月3回

(10) ボランティア

百瀬ミュージック	5 名	4 回
藤希会（日舞）	10 名	1 回
コール機田（コーラス）	20 名	1 回
アロマエステ	2 名	17 回

ピアノ演奏	2 名	4 回
チェリーズ（歌・お話）	2 名	7 回
ボランティア友の会（歌・日舞）	5 名	4 回
コスモス会（歌・日舞）	7 名	4 回
傾聴ボランティア	2 名	16 回
フルート演奏	1 名	2 回
ハーモニカ演奏	1 名	40 回
サービス相談員	1 名	18 回

（１１）行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	お花見ドライブ	直方 チューリップ見学	12 名
	花祭り式典	お釈迦様の生誕お祝いと功労者を表彰	53 名
	藤見ドライブ	吉祥寺 藤祭りドライブ	8 名
	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	50 名
5月	降誕会	親鸞聖人の生誕祝い法要とくじ引き	60 名
	八児小学校運動会見学	小学生の運動会応援を通し、地域交流	4 名
	母の日	喫茶コーナーを設けて、団らん 各棟にて	100 名
	創立記念寿司会	かつおの解体ショー・寿司・サンドイッチを頂く	60 名
6月	居酒屋	父の日居酒屋をオープン	28 名
	紫陽花恩忌	理事長の御尊父の法要と御法話	59 名
	コール槻田	八幡高校PTAコーラスOBによる母の日慰問	90 名
	ワンコインコンサート	百瀬ミュージックによる公演に行く	8 名
7月	八児小学校運動会見学	八児小学校4年生と七夕飾りつけ	90 名
	ソーメン流し	屋内にて竹を使用しソーメン流しを行なう	53 名
	新盆供養法要・盆踊り	新盆の法要と御法話・玄関前にて盆踊り	61 名
	うなぎバーベキュー	屋外にてウナギのかば焼きをいただく	69 名
	山笠見学	20日小嶺の山笠見学	50 名
8月	盂蘭盆供養	盂蘭盆の法要と御法話	55 名
	善興会夏祭り	各施設・家族・地域の方との交流	30 名
	第三善興園納涼会	屋外にて焼きそば・カレー・花火を楽しむ	95 名
9月	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	50 名
	敬老の日式典	敬老の日にて、長寿者の表彰	48 名
	八児小学校交流会	八児小学校4年生交流、歌・折り紙・握手	90 名
10月	小嶺地区交流運動会	地域行事の運動会を見学	4 名
	小嶺児童館演奏会	児童の楽器演奏・踊りと握手会	50 名
	藤希会慰問	舞踊曲・童謡・懐メロにあわせた舞踊	54 名
	コスモスドライブ	水巻町秋桜祭りドライブ	5 名
	屋外食、芋煮会・サンマ	炭火焼のサンマと芋煮鍋で旬の食材を頂く	75 名

11月	報恩講	親鸞聖人の命日	52	名
	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	50	名
	おやつバイキング	いい介護の日 お店形式で好きな菓子を選ぶ	100	名
12月	おやつ作り	抹茶どら焼きを入所者と一緒に作る	17	名
	成道会	お釈迦様が悟りを開かれた日	58	名
	忘年会・誕生会	各フロアで鍋を囲み一年をしめくくる	90	名
	施設対抗歌合戦	各施設の代表職員・ゲスト・ご家族による歌合戦	45	名
	クリスマス	サンタとトナカイが、プレゼント配り	100	名
1月	新年会	新年を祝う・誕生会を兼ねる	100	名
	どんど焼き	無病息災を祈り、良い年を願う	35	名
	御正忌法要	親鸞聖人のご命日法要	55	名
	寒餅つき	旧正月の祝いを飾り餅を作る	40	名
2月	節分	各フロアを回る鬼を退治、厄除け	100	名
	涅槃会	釈尊入滅の日にあたり法要	60	名
	おやつ作り	バレンタインデーのチョコケーキ作り	21	名
3月	ひな祭り	ひな壇見学 各棟でお茶会	90	名
	春季彼岸法要	春のお彼岸でご先祖の供養を営む	55	名
毎月行事	パン訪問販売(週1回)・防火訓練			

令和元年度 第三善興園短期入所生活介護事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070701190]

北九州市八幡西区大字小嶺721-1 第三善興園A棟3階	
20 名	

(2) 職員状況 (人員)

常勤定数			1		2	2	4	43		1	1		54
現員	常 勤	1	1	4	2	5	2	26			2	3	46
	非常勤					1	5	31	11	1		6	55
	専兼別		兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	101

(3) 利用状況 要介護度別延利用実績 (人員)

要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	3	0	0	0	0	0
要介護1	78	72	72	56	81	71	82	76	
要介護2	112	127	156	136	148	146	106	109	
要介護3	67	63	66	97	106	108	111	101	
要介護4	45	78	92	56	73	90	121	94	
要介護5	86	89	81	87	87	84	87	82	
合計	388	429	467	435	495	499	507	462	
稼働率	65%	69%	78%	70%	80%	83%	82%	77%	
要支援1					0		0.00		
要支援2					3		0.25		
要介護1	50	51	31	40	760		63.33		
要介護2	121	112	148	179	1,600		133.33		
要介護3	106	103	74	77	1,079		89.92		
要介護4	92	92	67	55	955		79.58		
要介護5	78	57	53	33	904		75.33		
合計	447	415	373	384	5,301		441.75		
稼働率	72%	67%	64%	62%	72%				

(4) 利用日数の状況 (人員)

男	166	63	45	6	3	2	9	294
女	243	180	196	29	38	18	20	724
計	409	243	241	35	41	20	29	1018

(5) 利用者年齢構成

(人員)

男	0	1	1	3	5	5	4	1	0	82
女	0	0	1	6	2	8	13	9	4	90
計	0	1	2	9	7	13	17	10	4	87

(6) アクティビティサービス

クラブ活動	グループワーク	貼り絵・塗り絵・折り紙	随時
	リハビリ体操	歌体操・口腔体操・ラジオ体操	毎日
	軽運動	ボーリングゲーム・ゲオゲーム・輪投げ・風船バレー・洗濯バサミゲーム・魚釣り・起立訓練・園庭散策	随時
	脳の活性化	トランプ・パズル・手遊び・豆つまみ・しりとり・間違いさがし・連想ゲーム・漢字クイズ・早口言葉・書道	随時

(7) 居宅介護支援事業所別利用者数

1	善興会ケアプランセンター・ゴクラク	20	30%
2	ウエルパークヒルズ在宅介護サービスセンター	13	19%
3	ケアプランセンターいぶき	4	6%
4	ケアプランセンターほほえみ	4	6%
5	やはた総合介護サービス	3	4%
6	北九州福祉サービスケアプランセンター八幡西	2	3%
7	ケアプランセンター花	2	3%
8	しみずケアプランサービス	2	3%
9	ケアプランセンターかな	2	3%
10	(株) ケアリング	2	3%
11	ふくし生協ケアプランセンター夢千帆	1	1%
12	ケアプランセンターなぎさ	1	1%
13	西戸畑ケアプランセンター	1	1%
14	智美園ケアプランセンター	1	1%
15	原内科循環器科クリニック居宅介護	1	1%
16	医師会	1	1%
17	慈恵睦会ケアプランセンターむつみ	1	1%
18	さわやかケアプランセンター黒崎	1	1%
19	グリーンコープ	1	1%
20	ケアプランセンターかがやき	1	1%
21	すみの苑	1	1%
22	ケアプラン松ヶ丘	1	1%
23	中間地域包括	1	1%
	合 計	67	100%

令和元年度 事業報告

善興園デイサービスセンター

① アクティビティの開発・提供

・理学療法士によるリハビリ実施曜日の利用者には、積極的に参加を促し専門的なリハビリにて機能低下防止や筋力維持に努めました。

・利用者が日常で行わないような健康体操や機能向上運動等を行い、身体機能の低下防止・維持を行いました。今後は、体操・運動のプログラムの質を向上させ、もっと職員も運動に対する知識の習得を図ります。

高齢の利用者が増えており、立位や歩行時不安定な事が多く、各自に合った運動や体操が出来るようにもっと工夫し取り組みます。

・外食・外出レクリエーションに関しては、多くの利用者より満足を得ている声が聴けており、更なる外食・外出レクリエーションの質の向上に努めます。

・利用者が何を求めているのかをもっと探求し、新しい事への取り組みを、職員間で更に話し合いを行っていき、デイサービス利用の満足度を上げていきます。

② 職員の技術向上や研修会の実施

・社内研修は定期的の実施出来ており、職員同士が共通知識の共有出来ています。

本年も定期的な研修を実施し、サービス提供の質の向上を図ります。

③ 新規利用者確保

・現利用者への満足度の向上を図り、長期入院・施設入所等以外は、他のデイサービス変更などなく安定利用して頂いているが、新規登録者の確保が少なかったため、大幅な利用者増に至りませんでした。

・他居宅事業所への挨拶・パンフレット配布等を引き続き実施します。

・挨拶廻り・パンフレット配布・デイサービスの特色説明を更に積極的に行い、デイサービスの施設認知度を向上させ新規利用者確保に繋げていきます。

④ その他（経年劣化に伴う補修・備品購入）

・現存している備品等を大切に使用していき、利用者が過ごしやすい環境作りを継続して行っていきます。

令和元年度 善興園通所介護事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070600046]

	北九州市八幡東区前田三丁目8-15
	30名

(2) 職員状況 (人員)

常勤定数		-	-	1	-	1	3	-	-	-	-	5
現員	常勤		(2)	1		1	2			(2)	(5)	4
	非常勤					1						1
	専兼別		兼	兼		兼	兼			兼	兼	

(3) 利用実績状況 ● 一般型 (人員)

登録者人数	18	18	17	17	17	17	16	16	17	16	17	16	202
延べ利用者数	介護	173	155	149	164	167	153	151	145	150	145	148	1866
	予防	38	38	40	41	42	40	45	43	42	43	42	496
前年比		42	36	45	55	49	46	33	5	34	-3	-1	343
一日の平均		8.8	8	7.9	8.5	8.7	8	8.2	7.8	8	7.8	7.9	8.2
前年比		1.8	2.2	2.2	2.7	2.8	2.1	2.2	0.8	2	-0.2	-0.1	1.6

(4) 年齢構成 (人員)

男	1	1	0	0	1	2	1	0	0	80.2
女	0	0	0	0	2	3	5	1	0	89.5
計	1	1	0	0	3	5	6	1	0	84.9

(5) 介護度構成 (人員)

平成30年度	0	4		5	6	3	2	1		21
令和元年度	0	4		6	2	4	0	1		17

(6) 居宅介護支援事業所別利用者数

1	善興会ケアプランセンター・ゴクラク	10 名	56.0 %
2	まごころの手	4 名	33.2 %
3	ふらて会	1 名	3.6 %
4	アップルハート	1 名	3.6 %
5	原内科	1 名	3.6 %
	合 計	17 名	100 %

(7) アクティビティサービス

クラブ活動	誕生会	おやつ作り	毎月 1 回
	民謡慰問	カレンダー作り	
	小物づくり	書道・水彩画	
	神原クリニック リハビリ	ストレッチ体操	毎週 1 回
屋外活動	買い物	外出レク	毎週 1 回

(8) ボランティア・慰問等

藤の会	5 名	月 1 回
アロマエステ	2 名	月 2 回

(9) 行 事

4月	外出レク	お花見散策（中央公園）	8 名
	御法話（花まつり）	花の王善興園にて御法話参加	9 名
5月	創立記念寿司会	カツオの解体ショー・寿司・サンドイッチを頂く	8 名
	母の日レク	運動レクと女性利用者さんにプレゼント贈呈	8 名
6月	父の日レク	運動レクと男性利用者さんにプレゼント贈呈	10 名
	外出・買い物レク	直方もち吉本店にて買い物	6 名
7月	脳トレ（コグニ体操）	カラオケ機を使用し体操実施	9 名
	七夕行事	七夕飾りつけや短冊に願い事を書く	6 名
	うなぎ屋外食	ホーム合同の会食会	10 名
8月	夏祭り	花の王善興園にて夏祭り参加	9 名
	新盆供養・盆踊り	初盆供養・盆踊り行う	5 名
	作品展示物制作	折り紙にて作品制作	8 名
9月	外食レク	さんぞくや帆柱店にて外食活動	7 名
	年長者作品展見学	八幡東区社会福祉協議会センターにて展示物見学	9 名
	買物行事	ゆめマート永犬丸店にて買い物	9 名

10月	おやつ作り	職員と共にベビークラス作り	7 名
	リハビリ体操	カラオケ機器使用し運動実施	10 名
	さんま屋外食	花の王善興園にて秋刀魚の会食会	9 名
11月	ハーモニカ慰問	ボランティア田中様のハーモニカ慰問	6 名
	小物作り	職員と共に小物作り実施	11 名
	運動レク	ボーリングやカーリング行う	9 名
12月	コーラス	好きな曲をカラオケ機を使い歌う	7 名
	善行会歌合戦	職員と共に幸せなら手をたたこうを歌う	7 名
	忘年会レク	昼食にて寄せ鍋を食べる	8 名
1月	正月行事	書き初めや人生ゲームを行う	4 名
	御法話	花の王善興園にて開催	5 名
	創作カレンダー作り	色塗りや折り紙にてカレンダー創作	6 名
2月	節分行事	鬼に扮した職員に豆まきを行う	9 名
	外食レク	華さん食堂黒崎店にて外食活動	8 名
	脳トレ	言葉や数字の問題使用し脳トレ行う	7 名
3月	ひな祭り・お茶会	4 階にて茶会開催	10 名
	音楽歌謡体操	懐かしい歌を歌ったり体操行う	9 名
	おやつ作り	職員と共にホットケーキ作り	9 名

(10) 職員研修（施設内）

4月	非常災害時について	非常災害時の知識・技術の向上を図る	6 名
5月	感染症の症状と予防について	感染症の種類、症状、感染の予防を学ぶ	5 名
6月	倫理について	介護職としての倫理について学ぶ	5 名
7月	食中毒の症状と予防について	食中毒の感染経路、予防法を学ぶ	4 名
8月	法令遵守について	介護保険法の法令周知、介護報酬等を学ぶ	5 名
9月	介護予防について	事業所の役割、認知症の予防やその支援を学ぶ	4 名
10月	身体拘束廃止、高齢者虐待防止	実態の把握、廃止への取り組みを学ぶ	5 名
11月	プライバシーの保護について	利用者の個人情報保護について	4 名
12月	感染症の症状と予防について	感染症の予防、発生時の対応を学ぶ	5 名
1月	利用者の事故と緊急時の対応	事故事例検討、リスクマネジメントを学ぶ	5 名
2月	認知症の症状とケアについて	認知症の予防やその支援を学ぶ	5 名
3月	事故の発生予防、再発防止	利用中の事故発生予防、再発防止を学ぶ	5 名

令和元年度 事業報告

善興会ケアプランセンター・ゴクラク

1、 総括

団塊の世代が75歳の後期高齢者となる2025年問題から現在は団塊ジュニアが65歳となり、生産年齢人口が急減する2040年問題が提唱されるなど日本の未来は明るくないと思われる様な情報が飛び交っておりますが、そうした社会不安に対し現在進行している地域包括ケアシステムの構築により利用者が重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で本人らしい人生を最後まで続ける事が出来る様に居宅介護支援事業所としてその一助を担ってまいりました。

今年度におきましては、老老介護や介護離職を真剣に悩む方など家族介護者である配偶者やその子供たちの悩みに直面する場面が多かったように思えます。また、オレオレ詐欺の電話が数件あり、騙される事態まではいかなかったものの当事者が直面した犯罪行為により精神的ショックを抱えるなど多様な心配事に我々介護支援専門員がどこまで真摯に寄り添い相談対応ができていたのか？と再考する1年となりました。やはり今後も研鑽し地域の関係機関・法人内の部署と連携を向上させ、より最良なケアマネジメントに繋げていける様に日々努めていかねばならないと考え、今年度の取り組みについてご報告致します。

2、 取り組み結果報告

(1) ケアマネジメントの質の向上

① 八幡西統括支援センター等の公的な研修に参加し、ケアマネジメント向上に関する研修等を学びました。週1回のケアマネ会議にて事例検討会や地域における社会資源や福祉に関する諸制度など必要な情報を共有し業務に役立てる事ができました。

② 法人外居宅介護支援事業所との合同研修会の開催(8法人共同研修会)として、地域包括支援センター八幡西2エリア内の事業所と研修企画委員会を運営し、地域における研修会を企画。平成31年度は事例検討会にて「物盗られ妄想がある認知症独居女性をどう支援するか?」「住み慣れた地域で認知症独居女性をどう支援するか?」をテーマに第1回(H31、8/23:ケアマネ40名・民生委員14名・訪問介護事業所6事業所参加)第2回(H31、10/18:ケアマネ40名・民生委員10名・通所介護事業所7事業所参加)に亘り研修会を開催しました。

③ 今年度は福岡県介護支援専門員実務研修実習生2名を受け入れました。
(第三善興園職員1名・善興園デイサービスセンター職員1名)

【令和元年度 研修報告】

開催日	研修名	主催	内容	参加者数
5月20日	第1回永犬丸地区 多職種連携研修&地 域包括ケア会議	八幡在宅医療・介護 連携支援センター	①ACP（人生会議）の事例検討 ②地域の多職種より活動報告 ③こども食堂 八ちゃん家	1名
6月14日	八幡西区ケアマネジ メント研修会	八幡西区統括支 援センター	講義 ①八幡西区の現状について ②膠原病リウマチ性疾患を伴う 高齢者の管理のポイント	1名
6月14日	他法人との共同事例検 討・研修企画委員会	主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	①平成 31 年度他法人との共同事例検 討・研修等の計画書作成について ②研修会の役割分担について	1名
7月26日	第2回永犬丸地区 多職種連携研修&地 域包括ケア会議	八幡在宅医療・介護 連携支援センター	①事例報告「脳梗塞で足にマヒ が残ってしまったら」「足の骨折 で入院したら」 ②まちづくり協議会「健康づく り部会」の活動紹介	1名
8月23日	八幡西2居宅介護支 援事業所連絡会・他法 人との共同事例検討会	地域包括支援セン ター・八幡西2 /主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	事例検討会 ①「物盗られ妄想がある認知症 独居女性をどう支援するか？」	2名
9月18日	八幡西区ケアマネジ メント研修会	八幡西区統括支 援センター	講義 ①コミュニケーション力を高め よう」	1名
10月18日	八幡西2居宅介護支 援事業所連絡会・他法 人との共同事例検討会	地域包括支援セン ター・八幡西2 /主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	事例検討会 ①「住み慣れた地域で認知症独 居女性をどう支援するか？」	2名
10月18日	北九州とびうめネッ ト連携事業モデル実 施説明会	北九州市保健福 祉局医療課	①北九州とびうめネット連携事 業モデル実施説明会	1名

11 月 15 日	八幡西区ケアマネジメント研修会	八幡西区統括支援センター	講演 ①「心疾患を有する利用者の在宅ケアのポイント」	1 名
11 月 16 日	第 21 回西日本国際福祉機器展公開セミナー	NPO 法人ケアマネット 21	講演 ①「地域共生社会におけるケアマネジメントの役割」	1 名
1 月 10 日	相談面接技術に関する研修会	福岡県介護支援専門員協会	講演 ①「誰の為の地域ケア会議か考える」	1 名
1 月 17 日	地域ケア会議に関する研修会	福岡県介護支援専門員協会	講演 ①「講義・演習を通じて相談面接技術を学ぶ」	1 名
1 月 24 日	他法人との共同事例検討・研修企画委員会	主任 CM ケアマネ研修企画委員会	①令和 2 年度他法人との共同事例検討・研修等の計画書作成について ②研修会の役割分担について	1 名

令和元年度 善興会ケアプラザセンター・ゴクラク 事業報告書

令和2年 3月31日現在

事業概要

〔1〕

管 理 者	介護支援専門員
平田武士	3

〔2〕（イ）要介護度実利用者 ※上段・・・予防給付 下段・・・介護給付 （人員）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
要支援 1	8	8	8	7	7	7	7
要支援 2	21	21	24	26	23	24	25
小 計	29	29	32	33	30	31	32
要介護 1	34	36	38	36	36	37	36
要介護 2	29	29	26	26	25	26	26
要介護 3	11	11	10	11	12	13	12
要介護 4	6	7	6	6	6	4	3
要介護 5	5	5	4	4	4	4	5
小 計	85	88	84	83	83	84	82
合 計							
区 分	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	
要支援 1	6	6	6	6	5	6.8	
要支援 2	24	23	23	22	22	23.2	
小 計	30	29	29	28	27	29.9	
要介護 1	36	34	32	32	33	35.0	
要介護 2	29	31	32	34	33	28.8	
要介護 3	12	11	17	15	17	12.7	
要介護 4	3	3	3	3	2	4.3	
要介護 5	5	6	4	4	3	4.4	
小 計	85	85	88	88	88	85.3	
合 計							

〔3〕 居宅（予防・介護）サービス計画作成件数 （令和2年3月31日） （人員）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防給付	29	29	32	33	30	31	32	30	29	29	28	27	359	29.9
介護給付	85	88	84	83	83	84	82	85	85	88	88	88	1023	85.3
計	114	117	116	116	113	115	114	115	114	117	116	115	1382	115.2

居宅（予防・介護）サービス計画作成件数 （平成31年3月31日） （人員）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防給付	45	44	42	43	43	43	42	40	39	34	32	31	478	39.8
介護給付	75	75	79	79	82	75	78	77	80	84	84	85	953	79.4
計	120	119	121	122	125	118	120	117	119	118	116	116	1431	119.3

〔４〕利用者年齢別内訳（令和2年3月31日）

（人員）

年齢	～65		66～70		71～75		76～80		81～85		86～90		91～		合計
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
計	1	0	1	2	0	5	6	10	13	20	15	19	6	17	115
合計	1		3		5		16		33		34		23		

〔５〕居宅支援業務件数

（人員）

業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
モニタリング	114	117	116	116	113	115	114	115	114	117	116	115	1382
訪問サービス相談	1	0	3	3	1	0	1	0	1	1	1	0	12
短期入所相談	1	0	1	1	3	1	3	1	1	0	0	1	13
通所サービス相談	1	0	3	1	0	2	0	2	5	0	0	1	15
福祉用具相談	7	0	3	1	3	3	1	2	1	5	4	2	32
住宅改修相談	2	1	2	0	0	1	1	1	2	0	1	1	12
担当者会議	30	17	22	26	22	18	18	11	23	23	17	23	250
申請業務	54	52	53	45	56	46	54	49	42	58	36	38	583
福祉サービス申込	2	1	1	2	2	2	5	2	1	1	1	1	21
病状確認	11	6	11	5	6	7	3	7	3	7	6	5	77
入所相談	0	0	0	2	1	0	1	0	1	1	0	1	7
新規相談	8	5	1	1	1	3	0	2	3	3	3	2	32
訪問調査	5	7	10	8	7	5	5	2	2	7	5	4	67
その他	79	81	81	81	67	79	91	78	79	81	69	80	946
合 計	315	287	307	292	282	282	297	272	278	304	259	274	3449

〔６〕地区別利用者状況（令和2年3月31日）

地域名	人数	比率	地域名	人数	比率	地域名	人数	比率
八幡西区			八幡西区			八幡東区		
永犬丸地区	19	16.8%	的場	2	1.7%	前田・祇園地区	6	5.2%
鷹の巣	3	2.6%	塔野	2	1.7%	大宮	2	1.7%
筒井町	2	1.7%	紅梅	1	0.9%	中央町	1	0.9%
日吉台	2	1.7%	茶売	1	0.9%	桃園	1	0.9%
町上津役	1	0.9%	鷹見台	2	1.7%	竹下/荒生田	2	1.7%
春日台	1	0.9%	三ヶ森	3	2.6%	西台良	1	0.9%
藤田	2	1.7%	若葉	2	1.7%	東田	2	1.7%
上上津役	2	1.7%	里中	1	0.9%			
下上津役町	2	1.7%	高江	1	0.9%			
大膳	1	0.9%	美原	5	4.3%			
清納	2	1.7%	則松	5	4.3%			
松寿山	1	0.9%	熊手	1	0.9%			
楠橋	2	1.7%	鳴水	2	1.7%			
泉ヶ浦	1	0.9%	上の原	4	3.4%			
岸の浦	2	1.7%	岡田	1	0.9%	その他		
相生町	1	0.9%				戸畑/小倉北区	5	4.3%
折尾地区	13	11.5%				中間市	5	4.3%

令和元年度 事業報告

障害者支援施設 北郷荘
グループホーム 杉の湯荘
相談サポートセンター 北郷の里

1 総括

障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念のもと、利用者を主体とし、そして地域に開かれた事業運営が求められる中、今年度は障害者支援施設の在り方として再考する必要性を痛感した年となりました。

まず、利用者への虐待「疑い」の通報と生活支援員による医療行為による行政処分（新規受け入れ3ヶ月停止）に対しては、看護職不足を補うため、介護従事者の喀痰吸引等研修への受講を進めるとともに、早急に看護職募集の策を講じましたが、一定の職員の採用及び定着に至らず、十分な看護体制の確立が図れない状況となりました。それでも、そのような状況で、職員は頑張りを見せ、利用者支援に尽力してくれました。

（※R2.3.31現在 常勤看護職4名／非常勤看護職1名）

また、ケアの根本としての権利擁護を徹底し、「適切なケア」を確保・充実させていくために、外部講師による虐待防止研修をはじめ、虐待防止チェックリスト（職員自己）と第三者委員による利用者への聞き取り調査、虐待防止チェックリスト（職員自己）や利用者満足度調査の実施等、虐待防止への取り組み強化とともに、事故等の細目な行政報告に努めてきました。

しかしながら、占床率では、全般として前年度を下回る結果となりました。その背景としては、医療機関への長期入院や施設退所（死亡）等の数の増加があげられ、今後についても北郷荘利用者の重度化と高齢化が顕著である中、新規利用者の獲得といった急務の課題に直面しています。

このような状況の下、北郷荘では外部講師による音楽療法や車椅子ダンス・書道・絵画等を継続して実施する中、音楽療法では、「第11回 日南市総合文化祭」へ参加し、利用者にとって有意義かつ楽しみを共有できる活動を実施することができました。

そして、地域生活支援拠点としての社会貢献への取り組みとして、「みやぎ安心セーフティネット事業（生活困窮者等に対する相談支援事業）」や「フードバンク事業」への積極的な参画を継続するとともに、今年度は日南市社協との共同による「買い物支援サービスモデル事業」にも取り組み、施設としての社会貢献・地域貢献といった社会的な役割を果たすことに努めました。

2 主な取組結果報告

障害者支援施設 北郷荘

① 介護従事者の喀痰吸引等研修への受講

今年度も介護職員等が喀痰吸引等を実施するために必要な研修に、看護師 1 名と生活支援員 2 名が研修を終了し申請・登録を終えました。

◆ 指導者講習

北郷荘職員 看護師 田村 恵子

◆ 喀痰吸引等研修（第二号研修）

北郷荘職員 生活支援員 松野下 卓哉、松本 祥吾

また、日南市消防署の指導による救急蘇生法（AED 含む）も行いました。

【令和元年 6 月 4 日（火）、25 日（火）実施】

② 地域生活支援拠点等の整備、社会貢献への取り組みについて

急速な少子高齢化や核家族化が進行する中、障害者の抱える問題はより深刻となってきています。

このような状況の変化に対応すべく、北郷荘としては、協議会や各部会へ積極的に参画し、行政や各障害者関係団体や事業所等と連携を図りながら、様々な課題に取り組んできました。

（1）日南市障害者施策推進協議会（年 4 回開催）

〔内 容〕・ 日南市障がい者計画の作成について

- ・ 障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例の制定について 等

（2）日南市地域自立支援協議会（年 2 回開催）

〔内 容〕・ 地域生活支援拠点等の整備について

- ・ 支援事例共有会（3 事例） 等

※上記協議会の組織として、「合同・くらし・そうだん・こども」

の 4 部会があり、北郷荘（北郷の里含む）は、「合同・くらし・そうだん」の 3 部会にも参加しました。

〔内 容〕・ 地域生活支援拠点等の整備について

- ・ 民生委員活動、広報啓発活動、プラン作成勉強会等



（3）日南市社会福祉施設等連絡会（年 7 回開催）

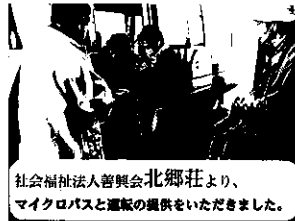
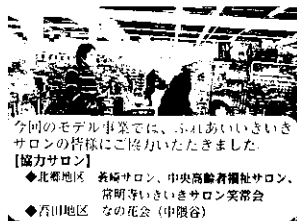
〔総合企画〕・ 全体研修会（災害時における社会福祉法人の役割）

- ・ 日南市社会福祉施設等新春賀詞交換会
- ・ レクリエーション（ミニバレー大会及び交流会）

- 〔地域貢献〕 ・ 地域貢献事業推進会議（実践報告：9・12・3月）
 ・ 社会福祉法人による一斉清掃活動

また、「みやざき安心セーフティネット事業」をはじめ、「フードバンク事業」等、日南市福祉施設連絡協議会のもと、日南市社協と日南市内の社会福祉法人が協働で取り組む地域貢献活動にも引き続き参加してきました。

- （１）生活困窮者等に対する相談支援事業
 （みやざき安心セーフティネット事業）
 ・ 相談受付、支援対象者数：2名
 （55歳／男性・日南市在住）（80歳／女性・日南市在住 ※継続中）
- （２）社会福祉法人協働型地域貢献モデル事業
 （にちなんフードバンク事業）
 ・ 相談受付、支援対象者数：1名
 （36歳／女性・日南市在住）
- （３）買い物支援サービスモデル事業への参画
 ・ 日南市社協とともに、地域のニーズ（課題）解決のため、モデル事業に取り組みました。
 ＊実施日：令和2年1／15・24・29、2／10・28（計5回）
 他2／21・26、3／25……新型コロナ拡大防止のため中止。
 ＊対象地域：北郷地区（蓑崎・中央・常明寺サロン）



- （４）宮崎県障害者支援施設協議会（年4回開催）
 ・ 現在、北郷荘は宮崎県社協組織の種別協議会の一つである「宮崎県障害者支援施設協議会」に参画しています。今年度は、実行委員として、令和2年9月9日（水）～11日（金）の「第38回（令和2年度）九州障害児者施設研大会（宮崎大会）」開催に向けて会議等を進めてきましたが、新型コロナウイルスの拡大防止のために、延期となりました。
- （５）「日南市福祉のまちづくり応援フェスティバル2020」の開催
 ・ 実行委員として、令和2年3月15日（日）の開催に向けて会議をはじめ当日を含めた準備や運営のサポート等を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、余儀なく中止となりました。
- （６）「第11回 日南市総合文化祭」への参加（利用者10名/職員13名）

- ・多くの出演団体の参加の中、北郷荘は「チームカツコ」として、歌と楽器演奏を披露し、日頃の音楽療法の練習の成果を発揮されていました。

③ 人材確保に向けた取り組みについて

依然として、福祉・介護分野での人材不足がある中、安定的な人材確保には、今後とも継続的な求人活動の取り組みが必要となります。

今年度は、近隣の高等学校（3校）・専門学校（1校）をはじめ、宮崎市内（3校）、都城市内（3校）への求人活動を行った結果、近隣の高等学校の介護科より2名、調理科より1名の応募があり、採用に至ることができました。

グループホーム 杉の湯荘

① 利用者の体験の機会への対応について

利用者にとって、いきなりグループホームへの生活に移行することは、とてもストレスになることが考えられます。杉の湯荘では、グループホームへの入居を検討されている障害者の方が、不安なくグループホームへの入居に備えることができるよう、体験利用を進めてきました。今年度は、体験利用はなかったものの、見学の依頼があり、3名の利用者の方が来られ、見学対応を行いました。

② 日中一時の支援体制の充実と就労支援への環境づくり

今年度、杉の湯荘利用者への日中一時支援としては、北郷荘での日中一時支援（通所）や市内の就労継続支援B型事業所での就労を支援してきました。

しかし、ますます地域生活への移行を推進する観点から、利用者ニーズに応じたサービス量の確保が必要となる中、就労継続支援事業所や訪問系サービス提供事業者等が少ない状況となっています。

そのため、今後も継続して各サービス事業者等との協議を重ね、より多くのサービス提供ができる事業者の参画が図られるよう連携に努めます。

（※北郷荘での日中一時支援利用者数：12名）

（※就労継続支援B型事業所利用者数：7名）

相談サポートセンター 北郷の里

① 利用者の医療的ケア・行動障害（暴力や犯罪等）・高齢化等に伴う専門職としての知識や技量の向上（外部研修や相談支援部会への参加、自己研鑽）

令和元年度の計画相談における利用者総数は98名（うち在宅生活者が2名、長期療養者が1名）。利用者の高齢化に伴い、障害分野での介護・医療的支援が困難なケースが発生する中、家族への制度周知や行政等との連携を図りな

がら、円滑なサービスに移行に向けた取り組みを行いました。

また、利用者の高齢化に鑑み、介護保険に関する制度理解を深めるため、今年度、介護支援専門員実務研修受講試験に合格することができました。

② 地域生活で生じる障害者やその家族の緊急事態への対応

（支援困難なケースへの積極的な介入）

各サービス担当事業者との連携を図りながら、直接支援における現状の課題や予測されるトラブル等について協議を重ねてきました。

また、日常生活における緊急時の連絡等、円滑を図れることを目的として、無料通話アプリ「LINE」を使用したグループトーク等も活用してきました。

③ 地域生活支援拠点等の整備に向けた関係機関との緊密な連携強化

日南市自立支援協議会（そうだん部会）において、地域生活支援拠点等整備に関する協議を進めてきました。現在、日南市役所福祉課の協力をいただき、市内在住で障害手帳（知的障害の方を優先）所持者の総数を集計し、他各相談支援専門員との協同で、利用者の親亡き後を見据えたアンケート調査を実施してきました。

今後は、アンケートの結果集計後、市内における現状課題等の対策協議を行う予定となっています。

※知的障害の方を優先する理由

身体障害・精神障害（ともに区分による）の方と比較し、明らかに第三者のサポートが必要不可欠である。（強度行動障害、ダウン症 等）

令和元年度 障害者支援施設 北郷荘 事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要

	宮崎県日南市北郷町大藤甲3655番地
	16,833.28㎡
	5,873.37㎡・(679.56㎡)
	鉄筋コンクリート造3階建・(鉄骨造2階建)
	80名(ショート5名)

(2) 職員状況

常勤定数		1		—	—	2	4	30	—	1	1	—	39	
現員	常 勤	1		3	1	1	1	4.5	31	2		2	5	51.5
	非常勤									4	2			6
	専兼別	兼		専	兼	専	兼	専	専	専	兼	専	専	

(3) 特殊な疾病の状況

男	19	7	2	1	0	1	0	0	0	1	1	13	45
女	8	4	0	2	3	2	0	1	0	0	0	11	31
小計	27	11	2	3	3	3	0	1	1	1	1	24	76

(4) リスクマネジメント(事故等の状況)

男	37	1	11	1	2	0
女	9	0	11	3	0	1
計	46	1	22	4	2	1

(5) 職員研修(施設外)

5月	経営協総合経営セミナー	社会福祉法人の事業展開等に関する検討会	2名
	福祉の出前講座(社協主催)	福祉の仕事に関する講演会(北郷荘発表)	1名
	自立支援協議会部会研修会	発達障がいの基礎知識とその支援方法について	1名
	相談支援事業年次総会・研修会	これからの障がい福祉の動向	2名

5月	自立支援協議会研修会(こども部会)	発達障がいに関する早期発見・療育の利点	1名
6月	令和元年度 日南市社会福祉施設等連絡会総会	平成30年度 事業報告・収支決算書	1名
		令和元年度 事業計画(案)・収支予算(案)	
	令和元年度 第1回日南市障害者施策推進協議会	第5期日南市障がい福祉計画実績報告	1名
		第1期日南市障がい児福祉計画実績報告	
		日南市障がい者計画の概要について	
7月	記録技術研修	支援に関する記録方法について	2名
	福祉キャリアパス研修(中堅職員)	チームケアと問題解決について	2名
	福祉キャリアパス研修(チームリーダー)	チームリーダーとしての能力開発	2名
	福祉キャリアパス研修(初任者)	福祉の職業に関する基礎的な知識・技術	2名
	男性職員研修	琵琶湖、近江、比叡山等への見学	11名
	自立支援協議会研修会(こども部会)	発達障がいのある家族への受容について	1名
	福祉キャリアパス研修(中堅職員)	中堅職員としてのキャリアデザイン(職業設計・構造)と自己管理	2名
	喀痰吸引等研修	介護職員による喀痰吸引及び経管栄養の取り扱い	2名
8月	令和元年度 日南市社会福祉施設等連絡会研修会	平成28年 熊本地震 ～いのちを守る～	1名
9月	福祉キャリアパス研修(初任者)	福祉の職業に関する基礎的な知識・技術	1名
	施設間交流会	他施設での取り組み、支援方法等について	2名
	喀痰吸引等指導者研修	喀痰吸引等に関する指導方法 等	1名
	自立支援協議会研修会(合同部会)	日南市における防災等への対策	3名
	九州障害児者施設研究大会	各分科会での事例発表及び検討会	3名
	宮崎県障害者支援施設協議会職員研修	アンガーマネジメント(自身の怒りを予防する心理療法)について	4名
10月	管理栄養士・栄養士研修会	厨房内における衛生管理について	2名
	九州障害者支援施設協議会サービス提供職員研修	コミュニケーションに関する知識・技術の向上	2名
	日南・串間地域障がい者就労支援ネットワーク会議	精神障害の基礎知識と正しい理解	2名
	日南市社会福祉施設等連絡会地域貢献事業推進会議	地域住民への関わりについて、検討会	2名
	令和元年度 第2回日南市障害者施策推進協議会	障がい福祉に関するアンケート調査の結果報告	1名
		手話言語条例の制定について	
	喀痰吸引等研修	喀痰吸引等に関する実践とその留意点	2名
11月	宮崎県相談支援事業連絡協議会	野中式を用いた事例検討会	2名
	苦情解決セミナー	苦情対応の正しい手順	2名
	宮崎県知的障害者施設協議会	地域生活支援拠点等整備について	2名
	県障協職員研修	コミュニケーションスキルについて	5名
1月	2020年 日南市社会福祉施設等新春賀詞交換会	会員同士の交流や親睦、情報交換等	5名
12月	サービス管理責任者初任者研修	サービス管理責任者としての知識・技術	1名
	日南市社会福祉施設等連絡会第2回地域貢献事業推進会議	検討会(法人・施設、個人・職員・専門職、地域・住民・利用者)における困り事の集約	2名
	九州障がい者相談支援事業合同研修会	これからの相談支援に求められること 等	2名
2月	令和元年度 第4回日南市障害者施策推進協議会	日南市障がい者計画の最終確認	1名
		障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例	
	九州身体障害者支援施設研究大会	各分科会・記念講演	6名

職員研修(施設内)

4月	サービス向上委員会	言葉遣いに関する施設内ルールの検討会	8名
5月	接遇委員会	平成31（令和元）年度活動計画について	7名
	環境整備委員会	平成31（令和元）年度活動計画について	9名
	褥瘡対策委員会	平成31（令和元）年度活動計画について	7名
	介護スキル向上委員会	平成31（令和元）年度活動計画について	6名
	日中活動委員会	平成31（令和元）年度活動計画について	7名
	サービス向上委員会	施設内事故発生時の対応について	8名
	人事考課制度研修	人事考課制度・賃金制度について（評価者対象）	13名
6月	救急蘇生法講習	救急時の対応について（AED使用方法含）	63名
	接遇委員会	利用者に対しての言葉遣いについて（見直し）	5名
	環境整備委員会	5月清掃活動報告及び意見交換	6名
	褥瘡対策委員会	褥瘡罹患者のデータ分析、その支援方法	5名
7月	虐待防止施設内研修会	虐待防止に関する理解及び防止対策	17名
	褥瘡対策委員会	個別利用者に関するBMI、CRE値のチェック	4名
8月	虐待防止施設内研修会（2回実施）	虐待防止に関する理解及び防止対策	35名
	褥瘡対策委員会	褥瘡罹患者のデータ分析、その支援方法	5名
9月	褥瘡対策委員会	褥瘡罹患者の患部状況チェック（写真撮影）	5名
10月	日中活動委員会	10月活動内容報告、集団レク検討会	4名
11月	褥瘡対策委員会	後期委員会運営協議（利用者個別データ化）	5名
12月	褥瘡対策委員会	褥瘡予防に関する支援者への周知、施設内勉強会の検討会議	5名
	日中活動委員会	11月活動内容報告、反省会 等	6名
1月	日中活動委員会	11月活動内容報告、反省会 等	6名
3月	褥瘡対策委員会	褥瘡に関する勉強会日程（事業者との協議）	6名

（6）アクティビティサービス

クラブ活動他	黒木 房子	絵画クラブ	毎月4回
	井戸川 房子	書道クラブ	毎月4回
	中尾 クニ子	車椅子ダンス	毎月4回
	松 勝美	音楽療法	毎月4回

（7）ボランティア

書道クラブ	2～3 名	31 回
絵画クラブ	1 名	36 回
車椅子ダンス	1 名	21 回
音楽療法	1 名	13 回
学校関係	21 名	1 回

(8) 行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	灌仏会	お釈迦様の誕生を祝う会	46 名
	花見会	桜を見ながら食事し季節を感じる	12 名
	外出支援	こどものくに(宮崎市)	23 名
5月	寿司会・演芸会	新鮮な寿司を食べ、歌等の演芸を楽しむ	142 名
6月	外出支援	宮崎科学技術館(宮崎市)	4 名
	外出支援	イオンモール(宮崎市)	4 名
	合同環境整備・昼食会	家族協力の下、室内、庭園等の環境整備を実施	42 名
7月	うなぎ会	季節に合わせて食事を楽しむ	89 名
8月	盆踊り	祭りの雰囲気家族と共に楽しむ	179 名
	アイスクリームを食べよう会	初夏の季節感を味わいながら食事を楽しむ	74 名
9月	観月会	庭園にてお月見(悪天候のため室内)	70 名
	外出支援	イオンモール(宮崎市)	6 名
	合同昼食会	バイキング形式で昼食を皆で楽しむ	69 名
10月	外出支援	宮崎市内にて買い物、食事	6 名
	さんま会	季節に合わせて食事を楽しむ	65 名
11月	外出支援	日南市内にて買い物、食事	3 名
	日南市総合文化祭	音楽療法での練習成果を演奏で披露する	10 名
12月	クリスマス会	季節に合わせて食事や歌など楽しむ	90 名
	外出支援	宮崎市内ドライブ	4 名
	餅つき	年始に向けての餅をつき食する	12 名
1月	初詣	年始めにお詣りをする	12 名
	新春カラオケ大会	カラオケで交流を深める	65 名
2月	おしゃれカフェ	北郷荘、杉の湯、日中利用者との交流を深める	50 名
	桃の節句お茶会	抹茶と和菓子を頂き、お祝いする	48 名

(9) 日中一時支援(月曜日～金曜日)

人員	136	137	131	132	114	101	121	120	111	102	107	112	1424
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

(10) 第三者サービス評価委員会の状況

平成31年11月21日	施設職員を介さない第三者による相談会実施
-------------	----------------------

(11) 短期入所

人員	17	32	47	62	53	53	52	53	12	16	17	20	434
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

令和元年度 ケアホーム・グループホーム杉の湯荘事業報告書

令和2年3月31日現在

(1) 施設概要

	宮崎県日南市北郷町大藤甲2761番地											
	12,433.05㎡											
	578,566㎡											
	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建											
	20名											

(2) 職員状況

常勤定数		1				1		3	4	1			10
現員	常勤	1				1		3	4				10
	非常勤									2			2
	専兼別	兼	専	専	専	専	専	専	専	兼	専	専	

(3) 特殊な疾病の状況

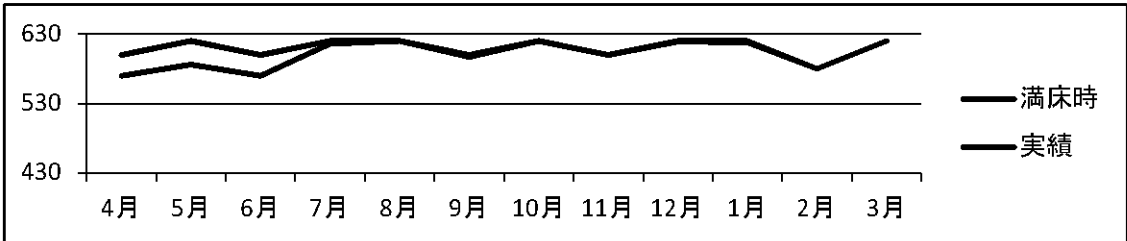
男	5	0	4	0	0	0	2	0	1	0	6	18
女	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
小計	5	0	4	0	0	0	2	1	1	0	6	19

(4) リスクマネジメント（事故等の状況）

男	19	0	1	0	2	1
女	0	0	0	0	0	12
計	19	0	1	0	2	13

(5) 入所施設の占床率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
満床	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7320
実績	569	588	570	589	565	570	591	590	589	550	508	581	6860
占床率	94.8%	94.8%	95.0%	95.0%	91.1%	95.0%	95.3%	98.3%	95.0%	88.7%	87.6%	93.7%	93.7%



入所施設(特養・身障) 日常生活動作(ADL)構成表

(令和2年3月31日現在)

● 入所・退所状況 (人員)

	入 所		合 計 (人)	退 所		合 計 (人)
	男性(人)	女性(人)		男性(人)	女性(人)	
花の王善興園	14	21	35	21	23	44
第三善興園	9	17	26	8	16	24
北 郷 荘	3	5	8	6	4	10
杉 の 湯	2	0	2	0	1	1

● 平均年齢 (満年齢)

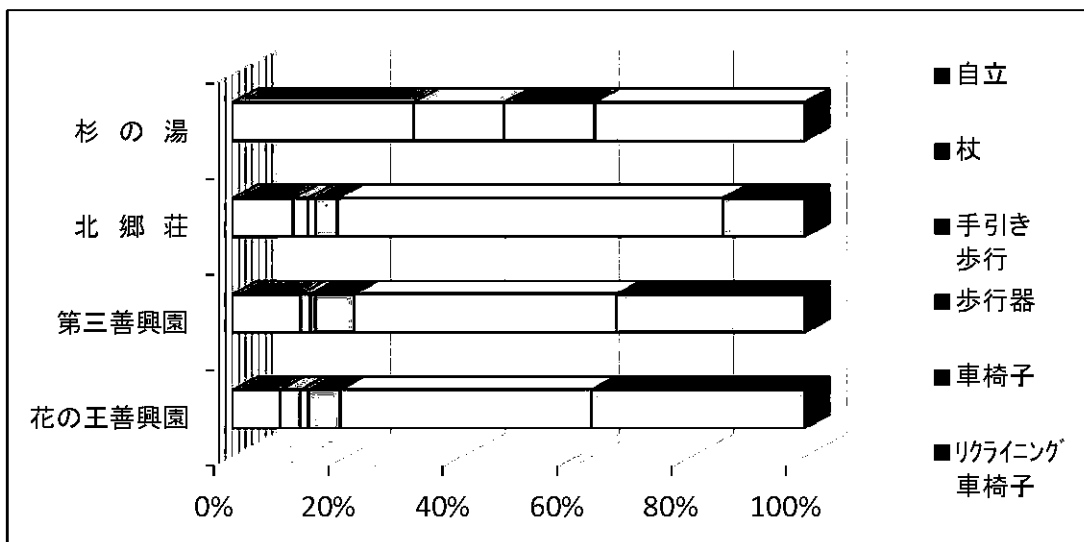
	男性(才)	女性(才)	平均(才)
花の王善興園	81.6	85.0	84.3
第三善興園	81.0	89.0	87.4
北 郷 荘	63.0	62.3	62.7
杉 の 湯	61.3	47.0	60.6

● 在園期間 (年数)

	男性(年)	女性(年)	平均(年)
花の王善興園	3.4	4	3.8
第三善興園	2.9	4.7	4.4
北 郷 荘	10	8.9	9.6
杉 の 湯	6.6	8.0	6.6

● ADL構成表 (人員)

							計(人)
花の王善興園	12	5	2	8	63	54	144
第三善興園	14	2	1	8	54	39	118
北 郷 荘	8	2	1	3	51	11	76
杉 の 湯	6	3	3	0	7	0	19



● 要介護度構成表

前年度

(人員)

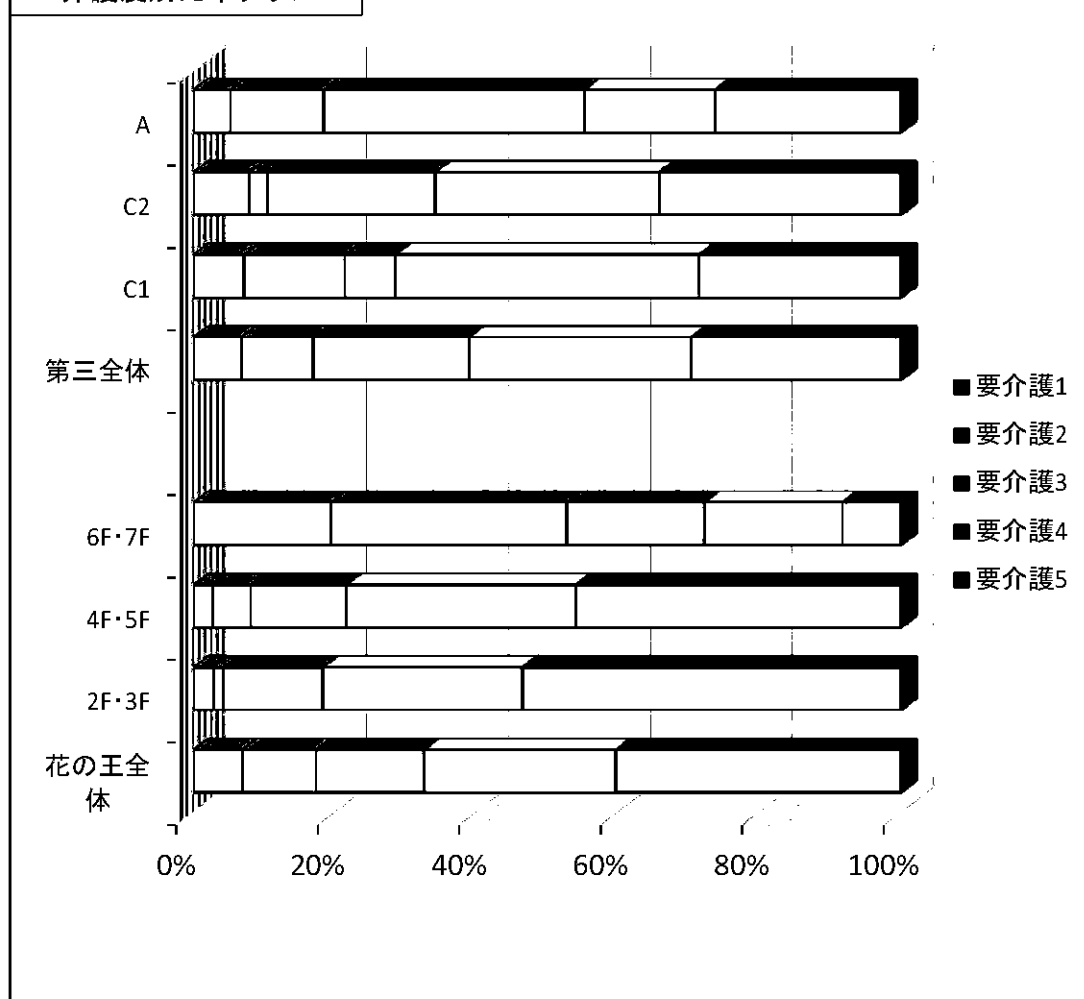
							合計(人)
花の王善興園	10	15	22	39	58		144
2F・3F	2	1	10	20	38		71
4F・5F	1	2	5	12	17		37
6F・7F	7	12	7	7	3		36
第三善興園	8	12	26	37	35		118
C1	3	6	3	18	12		42
C2	3	1	9	12	13		38
A	2	5	14	7	10		38

平均介護度(施設全体)

花の王善興園	3.8
--------	-----

第三善興園	3.7
-------	-----

介護度別比率グラフ



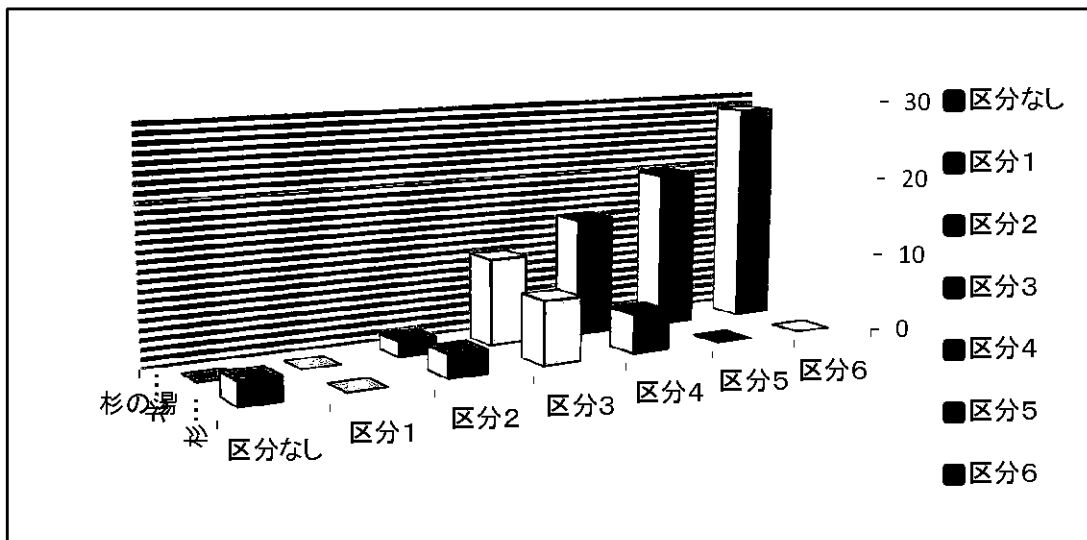
● 障害程度区分構成表

前年度

(人員)

								合計(人)
北郷荘	0	0	2	11	15	20	28	76
杉の湯	3	0	3	8	5	0	0	19

軽度 ← → 重度

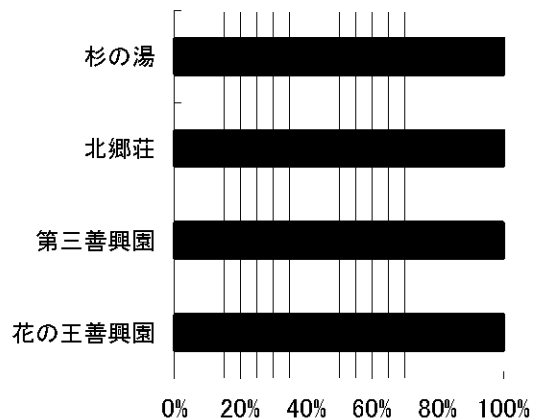
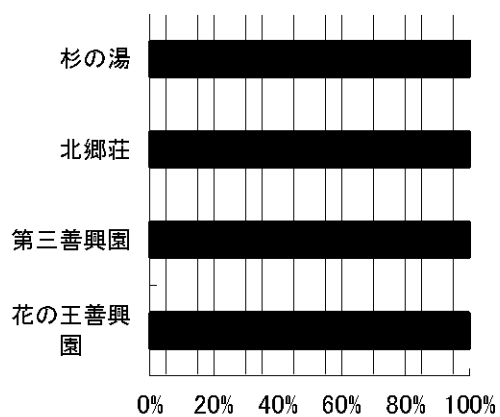


(人員)

				計(人)
花の王善興園	10	46	88	144
第三善興園	6	51	61	118
北郷荘	10	28	38	76
杉の湯	12	6	1	19

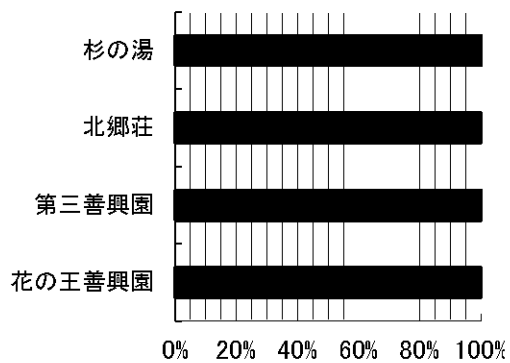
(人員)

				計(人)
花の王善興園	20	42	82	144
第三善興園	18	48	52	118
北郷荘	10	31	35	76
杉の湯	13	5	1	19



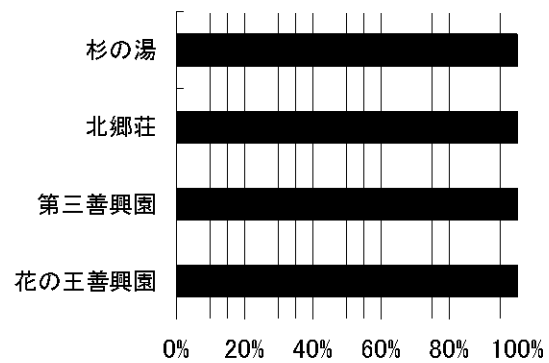
(人員)

				計(人)
花の王善興園	24	37	83	144
第三善興園	20	41	57	118
北郷荘	24	20	32	76
杉の湯	17	1	1	19



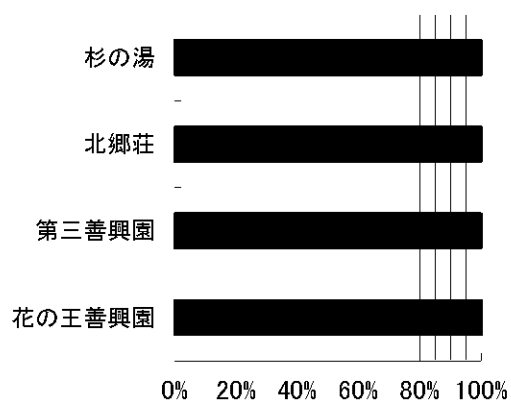
(人員)

					計(人)
花の王善興園	21	19	18	86	144
第三善興園	18	34	14	52	118
北郷荘	10	13	32	21	76
杉の湯	10	7	2	0	19



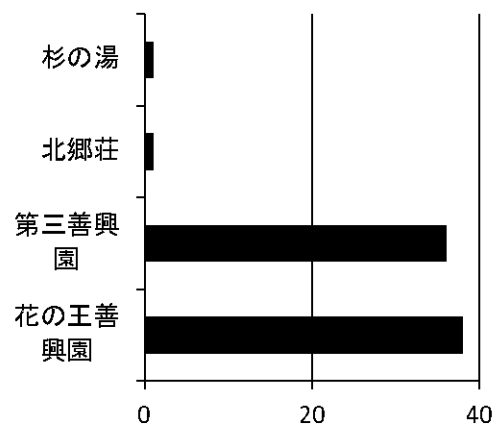
(人員)

				計(人)
花の王善興園	63	32	49	144
第三善興園	75	17	26	118
北郷荘	46	16	14	76
杉の湯	18	1	0	19



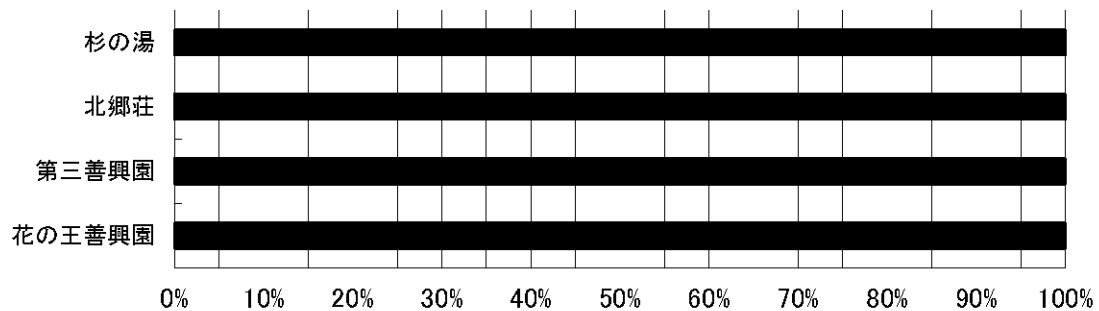
(人員)

					計(人)
花の王善興園	16	6	0	16	38
第三善興園	17	2	0	17	36
北郷荘	1	0	0	0	1
杉の湯	0	0	0	1	1



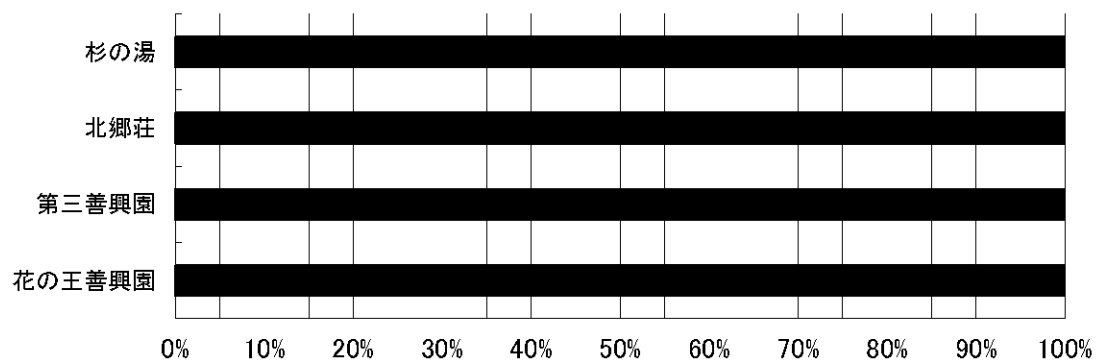
(人員)

							計(人)
花の王善興園	2	62	2	49	19	10	144
第三善興園	0	65	0	47	5	3	120
北 郷 荘	4	35	1	25	6	5	76
杉 の 湯	0	19	0	0	0	0	19



(人員)

								計(人)
花の王善興園	47	15	22	21	18	11	10	144
第三善興園	38	7	35	4	31	0	3	118
北 郷 荘	38	0	8	19	0	6	5	76
杉 の 湯	18	0	1	0	0	0	0	19



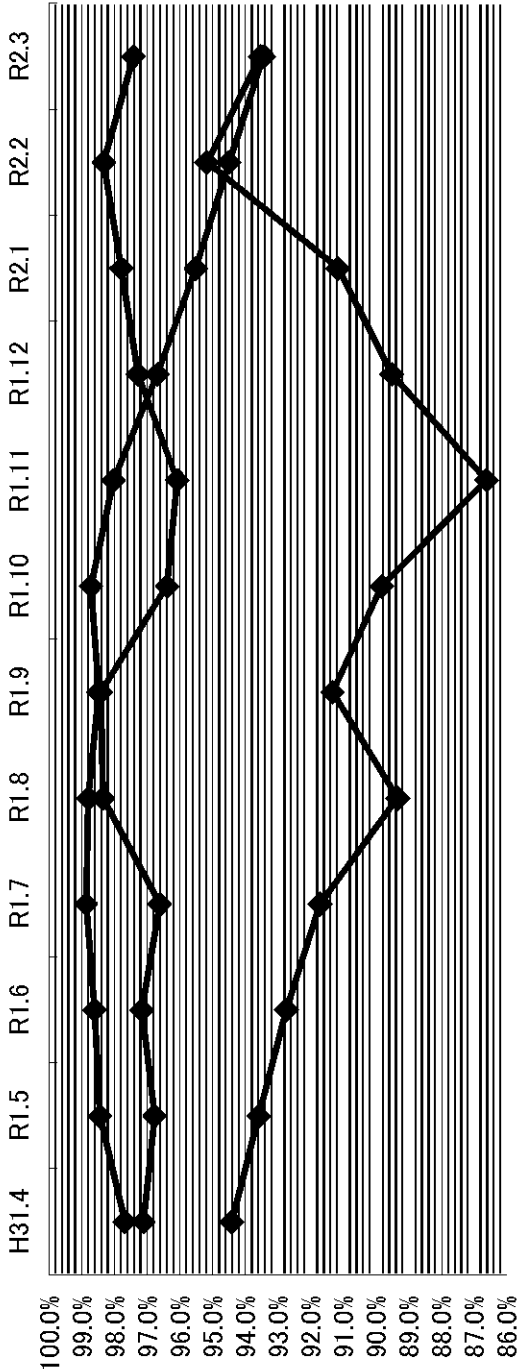
令和元年度 入所3施設の占床率

(人員)

H31.4	R1.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3	延合計	月平均 実員 / 定員	30年度 月平均 占床率	29年度 月平均 占床率
4620	4774	4620	4774	4774	4774	4620	4774	4620	4774	4774	4466	4774	56364	占床率		
4513	4700	4556	4720	4717	4717	4550	4713	4529	4616	4560	4220	4461	54855			

3600	3720	3600	3720	3720	3720	3600	3720	3600	3720	3720	3480	3720	43920			
3496	3600	3498	3594	3659	3659	3543	3586	3459	3619	3638	3422	3624	42738			

2400	2480	2400	2511	2506	2400	2400	2480	2400	2480	2480	2320	2480	29337			
2266	2321	2226	2303	2239	2192	2228	2228	2079	2220	2261	2208	2320	26863			



令和元年度 水道光熱費

※ 各項目における左側は使用料金、右側は使用量です。

(円)		(円)		(円)		(円)		(円)		(円)	
水道	m³	重油	ℓ	灯油	ℓ	電気	kwh	ガス	m³	料金合計	(円)
30年度	5,042,900	8,142	0	0	0	10,191,730	498,960	4,779,977	35,177	20,014,607	
令和元年度	5,299,901	8,416	0	0	0	9,817,543	495,060	3,916,221	34,448	19,033,665	
前年度対比	257,001	274	0	0	0	-374,187	-3,900	-863,756	-729	-980,942	
水道	m³	重油	ℓ	灯油	ℓ	電気	kwh	ガス	m³	料金合計	(円)
30年度	459,056	1,126	0	0	0	920,869	33,958	312,521	1,530	1,692,446	
令和元年度	507,635	1,228	0	0	0	884,312	32,863	342,303	1,666	1,734,250	
前年度対比	48,579	102	0	0	0	-36,557	-1,095	29,782	136	41,804	
水道	m³	重油	ℓ	灯油	ℓ	電気	kwh	ガス	m³	料金合計	(円)
30年度	7,661,325	17,797	3,052,941	64,067	717	15,860,653	803,784	3,421,500	24,910	30,060,486	
令和元年度	10,657,357	16,335	2,291,466	100,678	1,150	16,252,484	792,314	2,945,712	25,748	32,247,697	
前年度対比	2,996,032	-1,462	-761,475	36,611	433	391,831	-11,470	-475,788	838	2,187,211	
水道	m³	重油	ℓ	灯油	ℓ	電気	kwh	ガス	m³	料金合計	(円)
30年度	3,753,504	13,131	4,827,588	47,309	0	12,694,461	570,780	987,830	2,576	22,263,383	
令和元年度	3,602,415	12,340	4,869,660	45,559	0	12,268,321	540,579	1,055,250	2,693	21,795,646	
前年度対比	-151,089	-791	42,072	-1,750	0	-426,140	-30,201	67,420	117	-467,737	
水道	m³	重油	ℓ	灯油	ℓ	電気	kwh	ガス	m³	料金合計	(円)
30年度	2,567,880	7,447	444,091	4,674	0	3,521,185	176,958	579,620	807	7,112,776	
令和元年度	1,817,028	3,939	0	0	0	3,274,470	157,344	931,890	1,285	6,023,388	
前年度対比	-750,852	-3,508	-444,091	-4,674	0	-246,715	-19,614	352,270	478	-1,089,388	

※ 上記の料金及び使用量において、花の王善興園と第三にはショートステイの各事業分が含まれています。